

【まちの将来像2】
子育て・教育

1 施策の概要

1	施策	2-1	子育て
2	対応するSDGs	       	
3	施策の方向性	<p>次世代育成支援行動計画に基づき、ライフステージに沿った施策を展開し、「いばらき版ニューボラ」として、全ての子ども・家庭の状況に応じた切れ目のない支援を行うことにより、子どもの人権や個々の特性が尊重され安心して過ごせる環境や、子どもの健やかな育ちを保障し、安心して子育てができる環境を整えます。</p> <p>また、今後の子どもの数と保育需要を見極めながら保育の受入体制の整備を進めるとともに、より良い幼児教育・保育の提供を進めていきます。さらに、生きづらさを抱える子ども・若者の早期支援・早期困難解消に向けて、必要に応じて関係機関と支援連携しながら取り組みます。</p>	
4	取組	2-1-1	安心して妊娠・出産できる環境づくり
		2-1-2	乳幼児期の子どもがのびのびと育つ環境づくり
		2-1-3	生きる力と豊かな感性が育まれる環境づくり
		2-1-4	主体性を育む環境づくり
		2-1-5	支援が必要な子ども・家庭を含めた子育て家庭を、社会全体で支援できる環境づくり

2 新規・拡充事業等

1	事業名	2-1-1	産後ケア事業	担当課	
	目的	多様なニーズについての育児支援や産婦の心身のケアを行い、産後うつ予防や乳児への虐待予防の推進を図る。		子育て支援課	
	内容	産後1年以内で支援を必要とする母子を対象に、心身ケアや育児サポート等を行うため、各7日間を上限に参加医療機関や助産所への宿泊や通所に係る費用を補助する。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続
2	事業名	2-1-2	私立保育所等建設補助事業	担当課	
	目的	保育需要に対応する受入体制を確保し、待機児童を解消する。		保育幼稚園総務課	
	内容	①令和6年3月31日付けで廃止した茨木市立天王幼稚園の跡地を、民間法人に賃貸し、同法人が認定子ども園を新設するために必要な費用を補助する。 ②令和8年4月1日から私立幼稚園が認定子ども園化することに伴い、改修工事をするために必要な費用を補助する。 ③令和9年度から私立認定子ども園の利用定員増加のための建て替え工事に必要な費用を補助する。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続

2 新規・拡充事業等

3	事業名	2-1-2	保育士等奨学金返済支援事業の拡充	担当課	
	目的	保育士等を確保し、離職を防止する。		保育幼稚園総務課	
	内容	茨木市内の私立保育所等で就労している常勤の保育士及び看護師を対象に交付している奨学金返済にかかる補助金を拡充する。 ①対象者に看護師を追加する。 ②補助期間を3年から10年に延長する。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10	継続				
R11	継続				
4	事業名	2-1-2	中央保育所移転整備事業	担当課	
	目的	中央保育所の老朽化が進んでいるため、移転及び建替えを行い、安全性の確保を図る。		保育幼稚園総務課	
	内容	①国有地の買取を行う。 ②旧検察庁の施設解体工事を行う。 ③文化財発掘調査を行う。 ④医療的ケア児などに対応できるよう保育環境に配慮した新築工事を行う。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
				R9	完了
R10	-				
R11	-				
5	事業名	2-1-2	公立保育所給食室整備事業	担当課	
	目的	老朽化が進む公立保育所の給食室の改修工事を行い、継続した保育運営体制の確保を図る。		保育幼稚園総務課	
	内容	①改修時期や改修時期の保育運営の実施方法等を踏まえて改修方法を検討する。 ②計画に沿って年度ごとに1か所ずつ実施する。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10	継続				
R11	完了				
6	事業名	2-1-2	認定こども園営繕事業	担当課	
	目的	認定こども園の老朽化が進んでいるため、改修工事を行い、安全性を確保を図る。		保育幼稚園総務課	
	内容	①認定こども園西幼稚園のエレベーター棟新設ほか工事を行う。 ②認定こども園福井幼稚園の大規模改修を行う。 ③その他既存認定こども園の大規模改修等工事を行う。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10	継続				
R11	完了				
7	事業名	2-1-2	待機児童保育室給食調理業務委託	担当課	
	目的	待機児童保育室は一時的な施設であるため、待機児童保育室あゆみの移転にあわせ、給食調理業務をアウトソーシングすることにより、用務員の雇用調整を図る。		保育幼稚園総務課	
	内容	①給食調理業務の委託を実施する。 ②給食及びおやつ調理、配膳を行う給食調理業務の委託を実施する。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10	継続				
R11	継続				

2 新規・拡充事業等

8	事業名	2-1-2	公立給食費の見直し	担当課		
	目的	物価高騰による食材料費の値上げに伴い、受益者負担の観点から公立給食費の見直しを行い、公平性の確保を図る。				
	内容	茨木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部を改正し、条例で定める副食費を国が定める公定価格と同額に設定する。			保育幼稚園総務課	
					方向性	
					R7	新規
R8					継続	
R9	継続					
R10	継続					
R11	継続					
9	事業名	2-1-2	私立幼稚園等特別支援教育事業費の補助	担当課		
	目的	私立幼稚園等において、支援を必要とする児童の受入れに伴う費用の一部を補助することにより、受入れ施設の確保および支援の充実を図る。				
	内容	市内に居住する支援を必要とするこどもを受入れた私立幼稚園等に対し、大阪府補助制度の利用促進を図るとともに、加配職員の配置に係る経費を補助する。			保育幼稚園事業課	
					方向性	
					R7	継続
R8					継続	
R9	継続					
R10	継続					
R11	継続					
10	事業名	2-1-2	私立保育所等副食費の補助	担当課		
	目的	私立保育施設に対し副食費に対する補助金を交付することにより、保護者の負担を軽減し、安心して食事の提供ができる環境を整備し、児童の福祉の向上を図る。				
	内容	公立保育施設の副食費の金額改定に伴い、私立保育所及び認定こども園に対する補助を廃止する。			保育幼稚園事業課	
					方向性	
					R7	廃止
R8					-	
R9	-					
R10	-					
R11	-					
11	事業名	2-1-2	私立保育所等運営補助金の拡充	担当課		
	目的	私立保育所等に対して補助金を拡充することにより、待機児童を解消し、保育所等への希望者に適正な保育の提供を図る。				
	内容	年度当初において、施設の定める定員数のうち、1、2歳児を弾力的に受入している施設に対し補助を行う。			保育幼稚園事業課	
					方向性	
					R7	拡充
R8					継続	
R9	継続					
R10	継続					
R11	継続					
12	事業名	2-1-2	病児保育の拡充	担当課		
	目的	病児保育事業を提供できる施設を増やし、保護者が安心して子育てと仕事を両立できる環境づくりを推進する。				
	内容	病気の回復期に至っていないことから、集団保育が困難であり、かつ、保護者の勤務等の都合により家庭で保育を行うことが困難な児童である乳児・幼児又は小学校に就学している児童に対し、一時的な保育を行う。			保育幼稚園事業課	
					方向性	
					R7	拡充
R8					継続	
R9	継続					
R10	継続					
R11	継続					

2 新規・拡充事業等

13	事業名	2-1-2	子育て情報の発信強化	担当課	
	目的	効果的な情報発信を行うことを通じて、子育て世帯にとって必要な支援等に繋げるとともに、まち全体での子育てを推進する気運の醸成に取り組む。		子育て支援課	
	内容	子育て支援に関する各種事業やサービス等の情報発信に向けて、広報誌や市ホームページ、子育て情報に特化したInstagramのほか、来館者数の多いおにクルでのデジタルサイネージなどを活用する。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10	継続				
R11	継続				
14	事業名	2-1-2	子育ての輪を広げる取組の推進	担当課	
	目的	市民や学生、企業等の多様な主体が子育ての担い手となり活動できる仕組みづくりや活動の支援を行うことにより、まち全体で子育てを行う土壌を整え、子育てへの安心感の醸成を図る。		子育て支援課	
	内容	市民等による親子向けのイベントの実施の支援や、こども連れで利用しやすい環境づくりに取り組んでいる店舗、企業の周知など、それぞれの主体の強みを活かして子育て支援に関わることが容易となる仕組みづくりを行う。		方向性	
				R7	拡充
				R8	拡充
				R9	継続
R10	継続				
R11	継続				
15	事業名	2-1-2	こども木育フェスタ等の開催	担当課	
	目的	木を使った体験活動を通して、こどもの豊かな感性を育むとともに、木育を推進する。		子育て支援課	
	内容	①おにクルオープンギャラリーや大屋根広場で、小学生等を対象とした木育ワークショップを開催する。 ②木育や子育てに関する団体や学生と共創して、木や木育に関するファンづくりを進めるため、10月に「こども木育フェスタ」を開催する。		方向性	
				R7	拡充
				R8	継続
				R9	継続
R10	継続				
R11	継続				
16	事業名	2-1-3	学童保育室整備計画策定事業	担当課	
	目的	次世代育成支援行動計画の学童保育需要に応じて、学童保育室の新築・修繕・借用等の整備方針を策定することで、安定的・効率的な学童保育室運営を図る。		学童保育課	
	内容	①修繕や建替方針を検討するため、学童保育室の現状調査を行う。 ②学童保育室ごとの受入状況と将来推計を踏まえて、新築・修繕・借用等の方針を検討する。 ③民間学童保育室の参入方法を検討する。 ④計画に沿って整備を進めるとともに、適宜計画の見直しを行う。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10	継続				
R11	継続				
17	事業名	2-1-3	学童保育室整備事業	担当課	
	目的	入室する児童数が増加し、現状の設備では受け入れすることができない学童保育室において、専用施設の新築、増築等を実施することにより、待機児童の解消を図る。		学童保育課	
	内容	①入室児童数の増加が見込まれる大池学童保育室について、運動場に専用建物を設置するため、引き続き設計委託を進め、令和8年度に新築工事を実施し、令和9年度から利用を開始する。 ②次年度クラス増が必要な学童保育室について、教室改修及び備品の購入等を行う。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10	継続				
R11	継続				

2 新規・拡充事業等

18	事業名	2-1-3	放課後児童健全育成事業費補助事業	担当課		
	目的	民間学童保育室への補助を拡充することにより、児童・保護者が安心して利用できる環境づくりを推進する。			学童保育課	
	内容	放課後児童健全育成事業補助金について、設備運営基準どおりに放課後児童支援員及び補助員を配置した場合の補助基準額に加えて、常勤の放課後児童支援員を2名以上配置した場合の補助基準額を新たに設ける。			方向性	
					R7	拡充
					R8	継続
					R9	継続
R10	継続					
R11	継続					
19	事業名	2-1-3	家庭教育学級の整理	担当課		
	目的	家庭教育学級を実施する校数の減少が続く中で、広く市民に向けて家庭教育の普及・啓発・推進を十分に進めることが困難な状況を改善する。			社会教育振興課	
	内容	①令和7年度に事業内容及び規模を整理・縮小する。 ②令和8年度をめぐりに家庭教育学級への講師謝礼負担は終了して学級活動は任意とするとともに、家庭教育については社会教育関係講座においてフォローする。			方向性	
					R7	縮小
					R8	廃止
					R9	-
R10	-					
R11	-					
20	事業名	2-1-3	放課後子ども教室推進事業	担当課		
	目的	子どもたちの安全で健やかな居場所を確保するため、スタッフ不足の解消に努め、放課後子ども教室の活動充実を図る。			社会教育振興課	
	内容	①地域でご協力いただける方や大学生ボランティアの確保するため、広報誌等で活動をPRする。 ②スタッフへの研修などを通じて、他校区間での交流を図り、活動内容や問題等を情報共有する。			方向性	
					R7	継続
					R8	継続
					R9	継続
R10	継続					
R11	継続					
21	事業名	2-1-4	青少年野外活動センターファミリーキャンプ等の実施	担当課		
	目的	多くの青少年の学びや成長につながる多様な体験活動の機会を提供する。			社会教育振興課	
	内容	青少年野外活動センター開設50周年を機に、主催キャンプの再編を行う。			方向性	
					R7	新規
					R8	継続
					R9	継続
R10	継続					
R11	継続					
22	事業名	2-1-4	青少年野外活動センター第2キャンプ場のリニューアル	担当課		
	目的	利用者の安心安全に資する施設整備を行い、利用促進や体験活動の充実を図る。			社会教育振興課	
	内容	安全・安心な施設整備及び体験活動を充実するため、青少年野外活動センター第2キャンプ場のテントをリニューアルする。			方向性	
					R7	新規完了
					R8	-
					R9	-
R10	-					
R11	-					

2 新規・拡充事業等

23	事業名	2-1-4	「ほっとけん！アワード」の拡充	担当課		
	目的	青少年健全育成に関わる団体の活動意欲の向上を図る。				
	内容	青少年健全育成団体の好事例を表彰する「ほっとけん！アワード」において、エントリー賞を創設する。			社会教育振興課	
					方向性	
					R7	拡充
R8					継続	
R9	継続					
R10	継続					
R11	継続					
24	事業名	2-1-4	不登校等のこども・保護者の居場所フェスの開催	担当課		
	目的	こどもが不登校になっても、学校以外に安心して過ごせる居場所や保護者支援があることを、イベントを通じて様々な市民に周知し、こどもやその保護者が社会からの孤立防止を図る。				
	内容	不登校等のこどもやその保護者の居場所を運営している民間団体と連携し、おにクルをおおよそ全館使用し、こどもや保護者が楽しめるブースや各団体の活動内容の紹介するブースを設置し周知を図る。			こども政策課	
					方向性	
					R7	新規
R8					継続	
R9	継続					
R10	継続					
R11	継続					
25	事業名	2-1-4	ヤングケアラーピアサポート等実施事業	担当課		
	目的	ヤングケアラーコーディネーター及びユースプラザ・CSW・学校等の関係機関と連携し、対象となるヤングケアラーの孤立を防ぐとともに、見守りや早期支援を図る				
	内容	ヤングケアラーを対象としたピアサロン及び体験型イベントを民間団体に委託し、毎月1回以上実施する。			こども政策課	
					方向性	
					R7	拡充
R8					継続	
R9	継続					
R10	継続					
R11	継続					
26	事業名	2-1-5	児童虐待防止推進キャンペーンの充実	担当課		
	目的	児童虐待防止の推進及び取組への理解を深める。				
	内容	11月の「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」期間に合わせて、啓発活動を実施する。 ①オレンジリボンを着用する。 ②市内運行バスでのラッピング啓発を行う。 ③公用車や懸垂幕を用いた啓発を行う。 ④オレンジリボンツリーを公共施設に配置する。 ⑤おにクルでLEDランタン等を用いた市民参加型ライトアップ啓発を行う。			子育て支援課	
					方向性	
					R7	拡充
R8					継続	
R9	継続					
R10	継続					
R11	継続					
27	事業名	2-1-5	つどいの広場への支援の拡充	担当課		
	目的	地域子育て支援の拠点となる「つどいの広場」の運営を支援することを通じて、地域子育て支援拠点事業の一層の充実を図る。				
	内容	賃貸物件を活用し、地域子育て支援拠点事業を実施する運営者を対象に、補助金の加算を行う。			子育て支援課	
					方向性	
					R7	拡充
R8					継続	
R9	継続					
R10	継続					
R11	継続					

1 施策の概要

1	施策	2-2	教育
2	対応するSDGs	   	
3	施策の方向性	<p>こどもたちの「非認知能力（＝茨木っ子力）」の育成を進め、「確かな学力」の育成、「豊かな心」の醸成、「健やかな体」の育成により、これからの社会を生き抜く資質・能力を育むことをめざします。</p> <p>また、学校においてこども達が良好で快適な環境のもとで教育を受けることができる環境を整備するとともに、教職員が安心して働きやすい環境整備を行います。</p> <p>こどもたちの多様な学びの場、多様な居場所づくりと保護者が安心して相談できる場づくりや、保幼小中連携により段差を解消し、就学前から中学校卒業までを見通し、こどもの学びをつなぐとともに、地域における教育コミュニティづくりを進めます。</p>	
4	取組	2-2-1	「確かな学力」の育成
		2-2-2	「豊かな心」の醸成
		2-2-3	「健やかな体」の育成
		2-2-4	学校支援体制の充実
		2-2-5	学校施設の計画的な整備・充実
		2-2-6	教育情報化の推進

2 新規・拡充事業等

1	事業名	2-2-1	茨木っ子プラン ミつくる（第6次計画）の策定	担当課		
	目的	市教育委員会が今後5年間の本市学校教育の方向性を示す。			学校教育推進課	
	内容	これまでのプランの成果と課題をデータから振り返るとともに、プランの概要、取組みをまとめた冊子を作成し、市立保幼小中学校園をはじめ関係機関に配付する。			方向性	
					R7	新規完了
					R8	-
R9					-	
				R10	-	
				R11	-	
2	事業名	2-2-1	「読み」の指導に向けた多層指導モデルMIMの推進	担当課		
	目的	小学校低学年の「読み」のつまづきを早期に発見し、その状況に応じて効果的な指導・支援を行う。			学校教育推進課	
	内容	①モデル校において、MIM教材の指導パッケージを活用し実践を行う。 ②モデル校での取組を収集し、その他の学校へ普及させるため発信する。			方向性	
					R7	新規
					R8	継続
					R9	継続
R10					継続	
				R11	継続	

2 新規・拡充事業等

3	事業名	2-2-2	不登校対策の充実	担当課	
	目的	学校に行きづらい児童生徒の多様な学習場所を確保する。		学校教育推進課	
	内容	①校内教育支援ルーム等の環境整備に必要な備品、消耗品の購入など環境整備を行う。 ②学びの多様化学校の設置についても検討する。		方向性	
				R7	-
				R8	新規
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続
4	事業名	2-2-2	自然宿泊体験貸切バス調達料金補助	担当課	
	目的	高騰する貸切バス料金及びドライバー不足等の2024年問題をふまえ、野外活動センターを利用する小学校自然宿泊体験に係るバス調達費用の保護者負担を軽減する。		学校教育推進課	
	内容	小学校5年生の自然宿泊体験学習で発生するバス調達費用の一部を補助する。		方向性	
				R7	新規
				R8	継続
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続
5	事業名	2-2-2	スクールサポーター配置事業	担当課	
	目的	これまでから児童生徒の課題背景に沿った個別の支援を行い学びを支えてきたスクールサポーターの配置を見直し、不登校対策をはじめ、学習支援等の取組の充実を図る。		学校教育推進課	
	内容	スクールサポーターの専門性を高めるとともに、よりきめ細かに対応するため、COCOLOサポーター、メディアサポーター、およびまなびサポーターの3つの職種に業務内容を再編し、配置する。		方向性	
				R7	拡充
				R8	継続
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続
6	事業名	2-2-2	スクールカウンセラーの増員	担当課	
	目的	スクールカウンセラーによる対応の充実を図る。		学校教育推進課	
	内容	学校だけでは解決が困難な事象について、スクールカウンセラーがよりきめ細やかに対応するため、スクールカウンセラーを増員し、各小学校における配置日数を増やす。		方向性	
				R7	-
				R8	拡充
R9				拡充	
				R10	継続
				R11	継続
7	事業名	2-2-2	ネットリテラシー教育の推進	担当課	
	目的	児童生徒が主体的にスマホやSNSの使い方について考え、ネットやスマホとの上手な付き合い方を身に付けるようにする。		学校教育推進課	
	内容	①大学教授とその研究室と連携し、各中学校へ出前授業を行う。 ②全中学校が集まる茨木っ子スマホ会議やスマホフォーラムを行う。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				完了	
				R10	完了
				R11	完了

2 新規・拡充事業等

8	事業名	2-2-2	通級指導教室の新設・増設	担当課	
	目的	通級指導教室を新設・増設し、通級指導教室で学ぶ児童生徒の増加に対応する。		学校教育推進課	
	内容	小学校13教室、中学校5教室の計18教室の通級指導教室を新設する。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10	継続				
R11	継続				
9	事業名	2-2-2	個に応じた指導のための教育ソフトの導入	担当課	
	目的	個別の教育支援計画、個別の指導計画の内容のさらなる充実、教員の指導力の向上を進める。		学校教育推進課	
	内容	児童生徒の個に応じた指導を推進するため、個別の教育支援計画等の作成が可能となる教育ソフトを導入する。		方向性	
				R7	新規
				R8	継続
				R9	継続
R10	継続				
R11	継続				
10	事業名	2-2-3	地域連携・地域移行をふまえた部活動の改革推進事業の充実	担当課	
	目的	部活動指導員・指導者を拡充することで、生徒の健やかな体を育成し、生徒への専門的な指導を提供するとともに、部活動顧問を担う教職員の負担軽減につなげる。		学校教育推進課	
	内容	①部活動指導員・指導者を拡充し、専門的な指導を行うことができる部活動指導員ならびに部活動指導者を各中学校の実態に応じて配置する。 ②令和7年度より地域移行モデル部活動を実施し、学校の枠を超えた生徒の活動機会の確保や、顧問の休日指導に係る負担軽減の効果について検証する。		方向性	
				R7	拡充
				R8	継続
				R9	拡充
R10	継続				
R11	継続				
11	事業名	2-2-3	中学校全員給食の通年実施	担当課	
	目的	生徒の健やかな成長とさらなる食育の推進を図るとともに、保護者の経済的負担を軽減する。		保健給食課	
	内容	中学校給食センターの維持管理・運営等を行い、安全・安心でおいしい給食の無償提供を継続する。		方向性	
				R7	拡充
				R8	継続
				R9	継続
R10	継続				
R11	継続				
12	事業名	2-2-3	就学时健康診断の一括実施	担当課	
	目的	各小学校で実施している就学时健診における教職員の負担を軽減し、児童と向き合う時間等の確保を図る。		保健給食課	
	内容	各小学校の就学时健診を市の公共施設において教育委員会が一括で実施する。		方向性	
				R7	拡充
				R8	継続
				R9	継続
R10	継続				
R11	継続				

2 新規・拡充事業等

13	事業名	2-2-4	小中学校加配講師の活用	担当課	
	目的	市独自で市立小中学校に講師を配置し、効率的な学校運営体制の確立及び教職員の働き方改革の推進、児童生徒の学びの多様化に対応する。		教職員課	
	内容	多忙化する学校現場の業務改善・働き方改革や学びの多様化学校設置に資する加配講師の配置について検討する。		方向性	
				R7	継続
				R8	拡充
R9				継続	
R10	継続				
R11	継続				
14	事業名	2-2-4	出退勤・校務システムの更新	担当課	
	目的	出退勤・校務システムの更新を行い、引き続き、学校の業務改善につながるシステムの運用に努める。		教職員課	
	内容	現行の出退勤・校務システムのライセンスが令和7年度までであることから、現状の課題を整理した上で、ソフトウェア及び周辺機器を適切に更新する。		方向性	
				R7	継続
				R8	拡充
R9				継続	
R10	継続				
R11	継続				
15	事業名	2-2-5	トイレ洋式化等事業	担当課	
	目的	生活様式の変化や、設備の老朽化、臭気などの衛生面の課題に対応した改修を行うことにより、教育環境の向上を図る。		施設課	
	内容	①和式トイレの洋式化を実施する。 ②小便器・手洗いの自動水栓化を行う。 ③自動照明化、給排水管の取替、床の乾式化などの改修を行う。 ④スペース等の課題を踏まえつつ、体育館トイレの洋式化等の改修を行う。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				継続	
R10	継続				
R11	継続				
16	事業名	2-2-5	エレベーター設置事業	担当課	
	目的	要配慮児童・生徒等の入学等に合わせてエレベーターを設置することにより、教育環境の向上を図る。		施設課	
	内容	①鉄骨造のエレベーター棟を新設する。 ②バリアフリー法等の関係法令に適合するエレベーターを設置する。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				継続	
R10	継続				
R11	継続				
17	事業名	2-2-5	校舎外壁・屋上防水改修事業	担当課	
	目的	経年劣化している校舎等の外壁及び屋上防水を改修し、長寿命化及び美化を行うことにより、教育環境の向上を図る。		施設課	
	内容	茨木市公共施設保全方針において、建物の目標耐用年数90年と規定されていることを踏まえ、構造体の劣化を防ぎ長寿命化できるように前回改修から概ね20年経過した校舎等の外壁及び屋上防水の改修を行う。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				継続	
R10	継続				
R11	継続				

2 新規・拡充事業等

18	事業名	2-2-5	外周塀改修事業	担当課	
	目的	通学路等に面して設置しているブロック塀等の改修を行うことにより、安全な教育環境の整備を図る。		施設課	
	内容	①ブロック塀について、すべてのブロック塀のフェンス化改修を行う。 ②万年塀について、老朽化状況を勘案し、必要に応じて改修を行う。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				継続	
				R10	縮小
				R11	継続
19	事業名	2-2-5	プール改修事業	担当課	
	目的	プールサイドの経年劣化による傷みの修繕、猛暑による火傷防止、老朽化した配管の改修、及びプール出入口等のバリアフリー化を行い、安全で快適な教育環境の向上を図る。		施設課	
	内容	①プールサイドのコンクリート平板を塩ビシートに更新する。 ②プール水循環配管の改修を行う。 ③洗体場及び出入口にスロープを設置する。 ④更衣室等の外壁・屋根の塗装改修を行う。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続
20	事業名	2-2-5	小学校遊具更新事業	担当課	
	目的	経年劣化した小学校遊具の更新を行うことにより、教育環境の充実を図る。		施設課	
	内容	遊具点検の結果等を踏まえ、すべり台、ジャングルジムなどの大型遊具の更新に伴い、複合遊具を設置する。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				完了	
				R10	-
				R11	-
21	事業名	2-2-5	屋内運動場屋根防水改修事業	担当課	
	目的	経年劣化が進む小中学校屋内運動場屋根の防水改修等を行い、教育環境の整備を図る。		施設課	
	内容	茨木市公共施設保全方針において、建物の目標耐用年数90年と規定されていることを踏まえ、構造体の劣化を防ぎ長寿命化できるように屋根の防水改修等を行う。		方向性	
				R7	-
				R8	新規
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続
22	事業名	2-2-5	運動場整地事業	担当課	
	目的	小中学校運動場の地盤調整や雨水排水を改善することにより、安全・快適に運動等が可能な環境の整備を行う。		施設課	
	内容	①地盤の凹凸を平滑に整地する。 ②運動場に適切な勾配を施し、周囲に側溝を設置する。		方向性	
				R7	-
				R8	新規
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続

2 新規・拡充事業等

23	事業名	2-2-5	照明LED化事業	担当課		
	目的	令和9年末の蛍光灯製造中止を踏まえ、小中学校施設のLED照明導入を行うことで教育環境の向上と省エネルギー化を図る。				
	内容	①小中学校校舎照明の使用状況の調査等から児童・生徒の教育環境に最適なLED照明導入方法を比較検討する。 ②比較検討結果を踏まえ、利用環境にあわせた最も適切なLED照明を設置する。			施設課	
					方向性	
					R7	新規
R8					継続	
24	事業名	2-2-5	中学校インターホン等整備事業	担当課		
	目的	不審者侵入を防止するための施設整備を実施することで、中学校における安全対策の徹底を図る。				
	内容	中学校の正門通用門に、カメラ付きインターホン、オートロックを設置する。			施設課	
					方向性	
					R7	新規完了
R8					-	
25	事業名	2-2-5	校舎増築・改修事業	担当課		
	目的	児童・生徒数の増減への対応や、多様な学習内容、学習形態による活動が可能な教育環境の改善を図る。				
	内容	児童・生徒数が増加し、教室が不足する学校に対して校舎の増築や、既存教室の改修等を行う。			施設課	
					方向性	
					R7	継続
R8					継続	
26	事業名	2-2-5	エレベーター改修事業	担当課		
	目的	設置から年数が経過したエレベーターをリニューアルすることにより、教育環境の向上を図る。				
	内容	設置から一定年数が経過し、部品の製造が終了しているエレベーターの制御基板等を更新する。			施設課	
					方向性	
					R7	新規
R8					継続	
27	事業名	2-2-6	教育情報ネットワークの最適化	担当課		
	目的	国の方向性や最新の技術動向等の外的要因や、児童生徒・教職員のニーズ等に柔軟に対応して教育情報ネットワークを進化させるとともに、セキュリティを確保しながら構成・コスト・運用業務を最適化する。				
	内容	①校務及び学習両面のクラウド活用環境を充実させる。 ②文部科学省の方針に沿って教育情報ネットワークのセキュリティ強化を図る。 ③教職員用パソコンのネットワーク接続環境を拡充し、校務の効率化を図る。 ④教育情報ネットワーク全体を最適化する新たな計画を策定する。			教育センター	
					方向性	
					R7	拡充
R8					拡充	
				R9	拡充	
				R10	完了	
				R11	-	

2 新規・拡充事業等

28	事業名	2-2-6	小中学校ICT活用アドバイザーの拡充	担当課		
	目的	ICT活用アドバイザーによる継続的な授業支援や積極的な提案等ができる環境を整え、ICTを活用した授業づくりの加速と校務のDXを推進する。		教育センター		
	内容	①ICT活用アドバイザーの業務内容等を見直す。 ②文部科学省が示す「教育DXに係る当面のKPI」実現に向けて、ICT活用アドバイザーの訪問回数を増やす。		方向性		
				R7	拡充	
				R8	継続	
				R9	継続	
R10				継続		
R11	継続					
29	事業名	2-2-6	児童生徒用1人1台端末の更新	担当課		
	目的	GIGAスクール構想第2期に対応した1人1台端末の更新及びさらなる利活用の促進により、すべての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現する。		教育センター		
	内容	①令和8年4月の1人1台端末更新に向けて府内各自治体の教育委員会による共同調達を行う。 ②GIGAスクール構想の第2期に向けて学習におけるICTのさらなる利活用を促進する。		方向性		
				R7	拡充	
				R8	完了	
				R9	-	
R10				-		
R11	-					